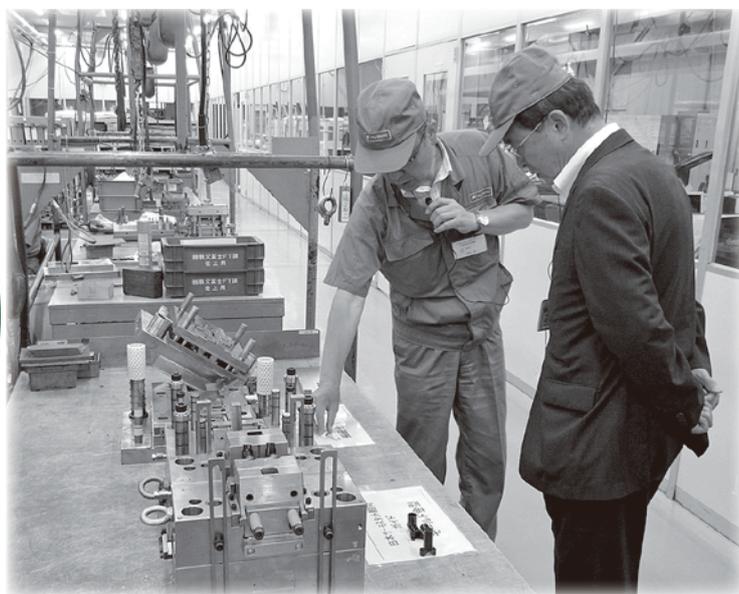


町長の
まち・ひと・しごと
魅力発信

～ 事業所訪問 vol.5 ～

「株式会社 秩父富士」

町内には、優れた技術を持った会社が多く存在します。事業所の持つ技術や魅力を町長自ら訪問して、目で見、お話を伺い、住民に情報発信する「事業所訪問」を連載します。



▲金型の説明を受ける森町長

町長の見て・聞いて・話して

第5回の事業所訪問は、6月20日に株式会社秩父富士を訪問し、宮内隆社長にお話を伺いました。

株式会社秩父富士は、昭和42年(1967年)の高度成長期に設立し、昨年創設50周年を迎えました。当町には小鹿野事業所(本社)、両神事業所、長若事業所があり、全社員の98%が15km範囲内から通勤しているという地域密着型の大企業です。

案内していただいた小鹿野事業所は、主にコマンドスイッチやヒューズなどの制御盤等に組み込まれる様々な部品の製造を行っている制御製造部と操作表示機器、車載部品など金属部品と樹脂の複合成形品を製造する金型装置部の工場でした。工場内は作業の効率化を図る部材供給棚に傾斜をつけるなど、創意工夫が施されており、清潔感があり、整理整頓されていました。自動機エリアでは、製品の作業状況や終了予定時刻等をモニターで確認することができ、一日の作業効率が一目でわかるようにIT化されているため、社員一人ひとりが作業の進捗を共有すること



▲ITを活用した作業ライン

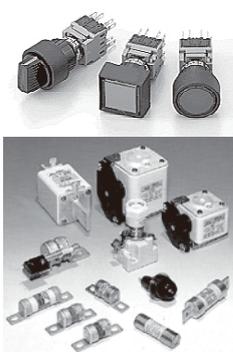
会社概要

代表者 代表取締役社長 宮内 隆
従業員数 486名
創業 1967年2月
所在地 本社:小鹿野町小鹿野755-1
両神事業所:小鹿野町両神薄236-2
長若事業所:小鹿野町般若874-1
電話 本社:0494-75-1111

ができます。また、社員一人ひとりが提案できる仕組み作りが確立しており、改善に取り組んだ事例などは掲示板で紹介され、社員の意欲と士気の高さが伝わってきました。

50年に渡り培ってきた特異な技術で、製造機械も自社開発するなど自社完結での完全一貫体制の強みを持っているからこそ、お客様の信頼も厚く、社員一丸となって粘り強いものづくりを目指している企業であると感じました。

わが社の主力製品



▲写真上:コマンドスイッチ
写真下:富士低圧限流ヒューズ・
高圧限流ヒューズシリーズ

国内で最も歴史のある富士コマンドスイッチ。押しボタンスイッチ、セレクトスイッチをはじめ安全性に優れた非常停止用押しボタンスイッチなど各種の用途に応じた豊富な機種を揃え、海外規格の認証取得と高い品質で幅広く採用されています。短納期や少量の注文、製品のカスタムにも対応が可能です。ISO9001認証取得対象製品として、マグネットスイッチ、切替スイッチ、表示器、複合部品、シートキーボード、ICソケット、金型、ヒューズ、電気機器用プラスチック成形品があります。

ここに自信あり

製品に求められる多様なニーズをわが社の固有技術の様々な組み合わせで実現し、お客様の要求には、開発から製品設計、金型設計製作、製造設備設計製作、量産対応、品質保証まで、すべて自社内での完全一貫体制でお応えしています。



▲写真左から森町長、宮内社長